
建築確認申請
申請書作成ツール

インストールマニュアル

ご注意

1. このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
2. このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の契約範囲でのみ使用することができます。
3. このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事項は、将来変更することがあります。

MS、Microsoft、Windows、Microsoft Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

本マニュアルは、建築確認申請書作成ツールのインストール方法について記載しています。

本マニュアルは、Windows の操作を既にご存知の方を対象として作成しています。

目次

インストールマニュアルについて	4
第 1 部 利用開始	5
1.1. 利用環境	5
1.1.1. 必須条件	5
1.1.2. 推奨条件	5
1.2. ツールの概要	6
1.3. インストール	6
1.4. アンインストール	13

インストールマニュアルについて

本マニュアルは、建築確認申請書作成ツールのインストール方法について説明しています。

記号について

本マニュアルに記載されている記号には、以下のような意味があります。

記号	意味
	操作に関する注意について説明しています。
	操作に関するポイントについて説明しています。
	画面の入力や選択する項目等を指します。

第1部 利用開始

1.1. 利用環境

建築確認申請書作成ツールをご利用いただく際の利用環境です。内容をご確認の上ご利用ください。

1.1.1. 必須条件

OS : Windows11、Windows10、Windows8.1、Windows8
ランタイム : .NET Framework 4.0



- ・ OS およびランタイムは Microsoft Update による最新のセキュリティ・パッチを適用してください。
なお、Microsoft Update による最新のセキュリティ・パッチの適用に関しては、必ずシステム管理者の方にご相談のうえ、設定を行ってください。

1.1.2. 推奨条件

CPU スペック : Pentium4 プロセッサ (2.4GHz) 以上
画面解像度 : 1024 × 768 pixel (XGA) 以上
メモリ : 1GByte 以上
ネットワーク (LAN) : 100Base 以上



- ・ 推奨値を下回る利用環境の場合、システムの利用効率が低下する場合があります。

1.2. ツールの概要

本ツールは、日本 ERI 株式会社（以下、日本 ERI）に提出して頂く、建築確認申請書に伴う各種書類を作成するためのソフトウェアです。

「確認申請書」「中間検査申請書」「完了検査申請書」「仮使用認定申請書」「建築（築造）計画概要書」「建築工事届」「委任状」を作成できます。

本ツールでは、同一物件の「建築物」、「昇降機」、「工作物」「工作物 2」「昇降機以外の建築設備」を物件単位で管理する方式を採用しており、各面の情報を複写して利用することもできますので、効率的に書類を作成することができます。

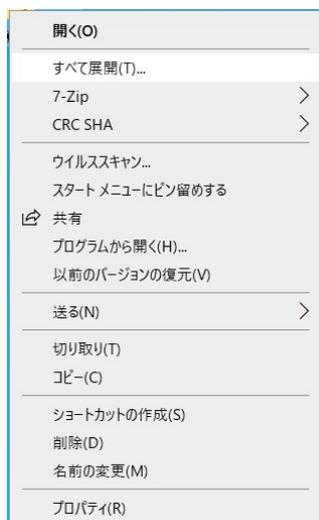
また、他物件や性能評価物件、省エネ計画書作成ツールの作成物件、本ツールによる申請ファイルおよび旧作成プログラムによる Excel ファイルの FD 申請データを読み込むことができますので、これまでの申請書情報を活用することができます。

1.3. インストール

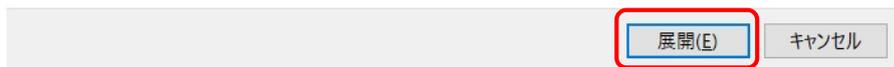


- ・ プログラムを実行するためには、.NET Framework 4.0 が必須となります。
- ・ インストールされていない場合は、.NET Framework 4.0 のセットアップが開始されますので、手順に従ってインストールを行ってください。

1. SETUP.zip ファイルを任意の場所にダウンロード後、右クリックし「すべて展開」メニューを選択します。



2. SETUP.zip ファイルを任意の場所に解凍します。



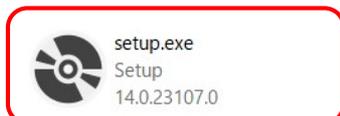
「参照」ボタンをクリックしてファイル展開先を指定した後「展開」ボタンをクリックします。

3. 指定したファイル展開先に「Setup」というフォルダが作成され、以下の1つのフォルダ、2つのファイルが含まれていることを確認します。



4. セットアップを実行します。

※既に住宅性能評価申請支援ツール（共同住宅等）、住宅性能評価申請書作成ツール（戸建住宅等）がインストールされている場合、下記5～7の画面は表示されませんので8に進んでください。



※PCのセキュリティが強化されていると下記メッセージが表示されることがあります。

Windows によって PC が保護されました

Microsoft Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC が危険にさらされる可能性があります。

詳細情報

Windows によって PC が保護されました

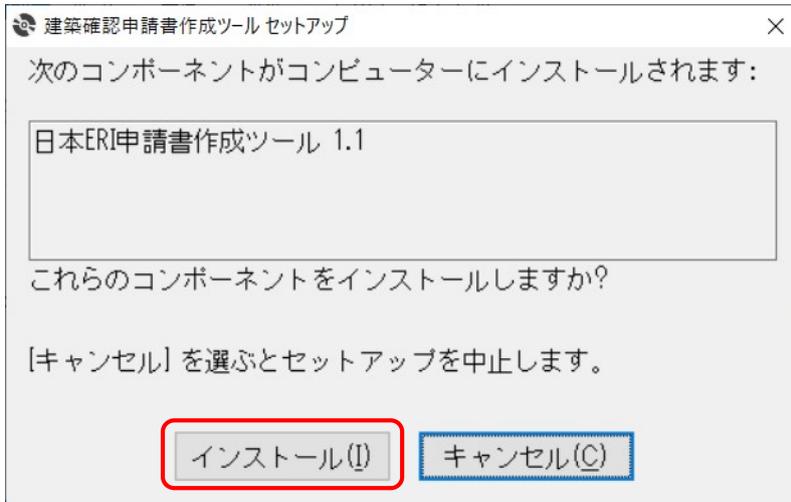
Microsoft Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC が危険にさらされる可能性があります。

アプリ: ERIRCT_SETUP.msi
発行元: 不明な発行元

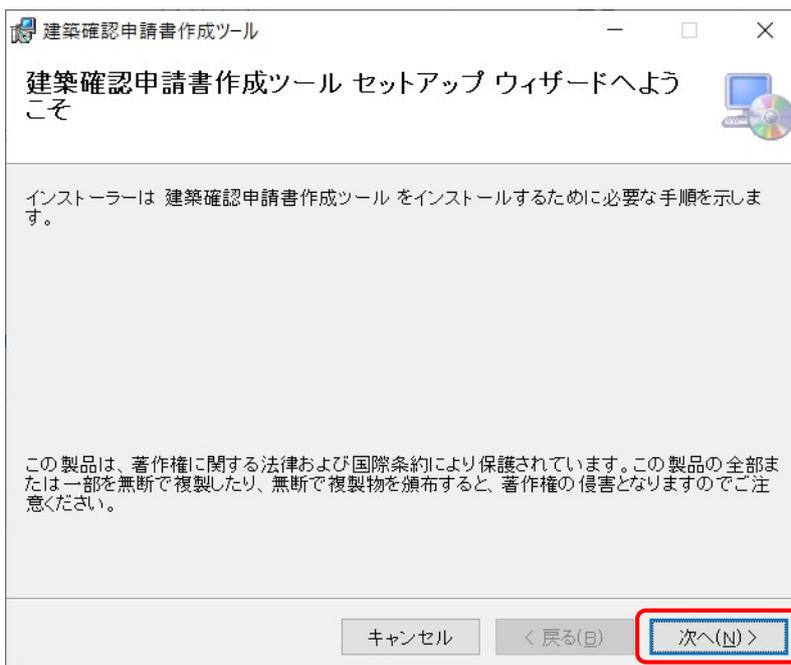
実行 実行しない

「詳細情報」をクリックし「実行」ボタンをクリックすると先に進むことが可能となります。

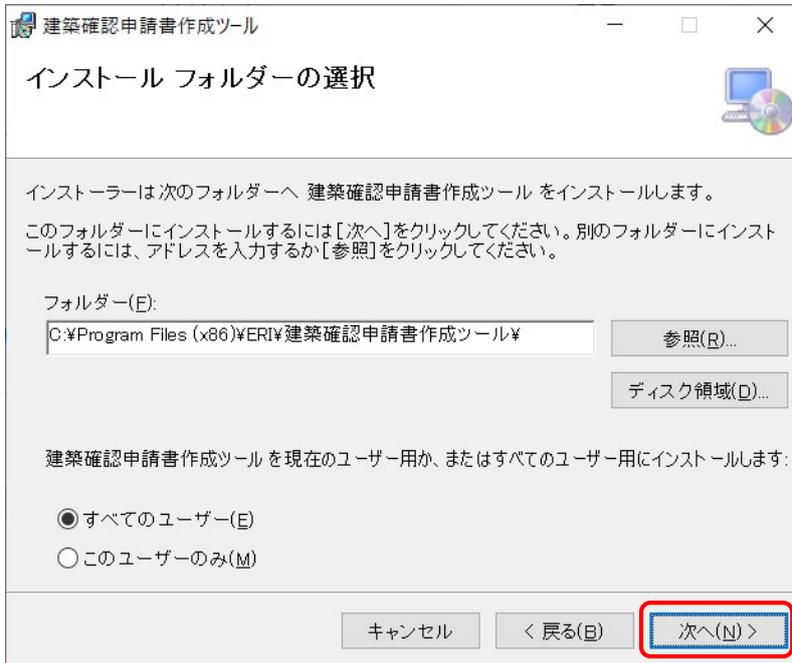
5. 共通起動ツールのインストール画面が表示されるので、「インストール」ボタンをクリックします。



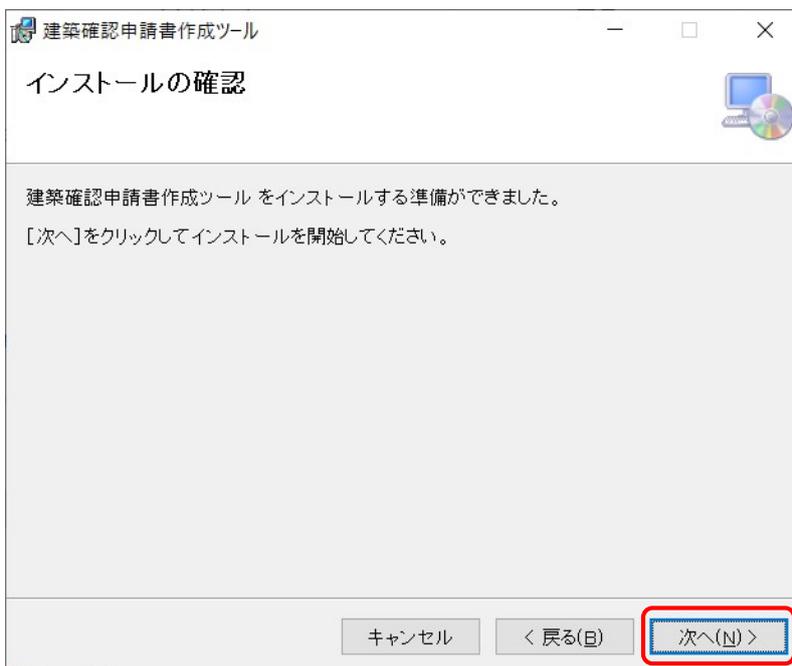
6. 次に建築確認申請書作成ツールのインストール画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。



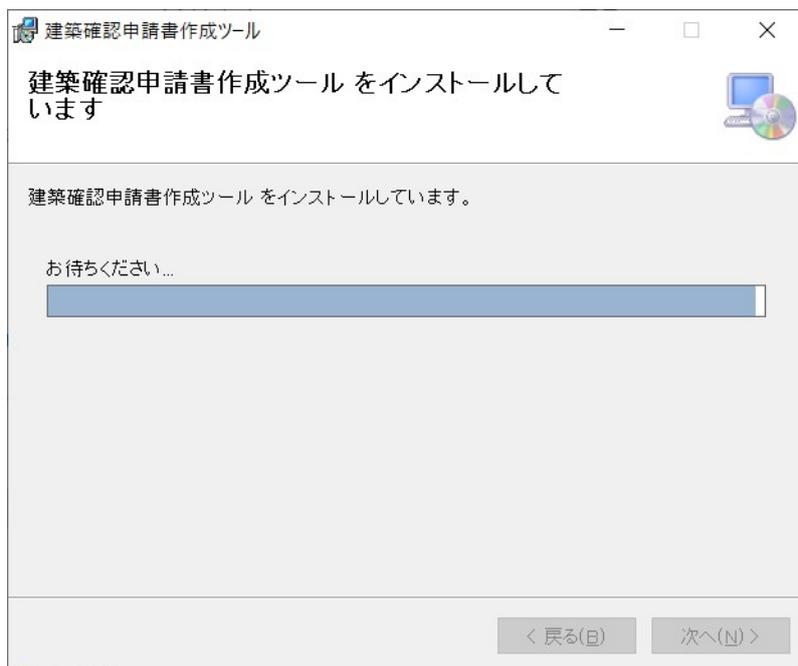
7. 必要に応じて、インストール先のフォルダとユーザーを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。



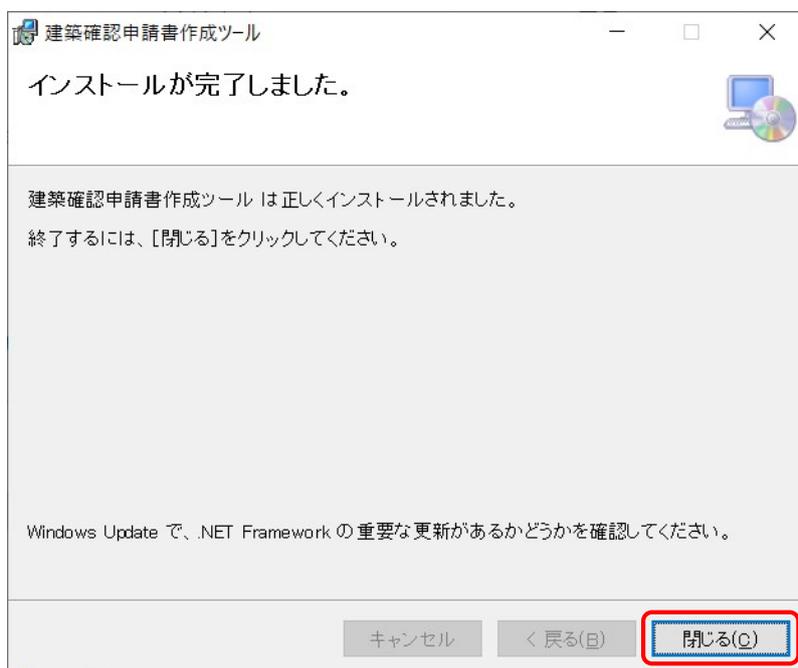
8. 「次へ」ボタンをクリックします。



9. インストールが実行されます。



10. インストール完了後、「閉じる」ボタンをクリックします。



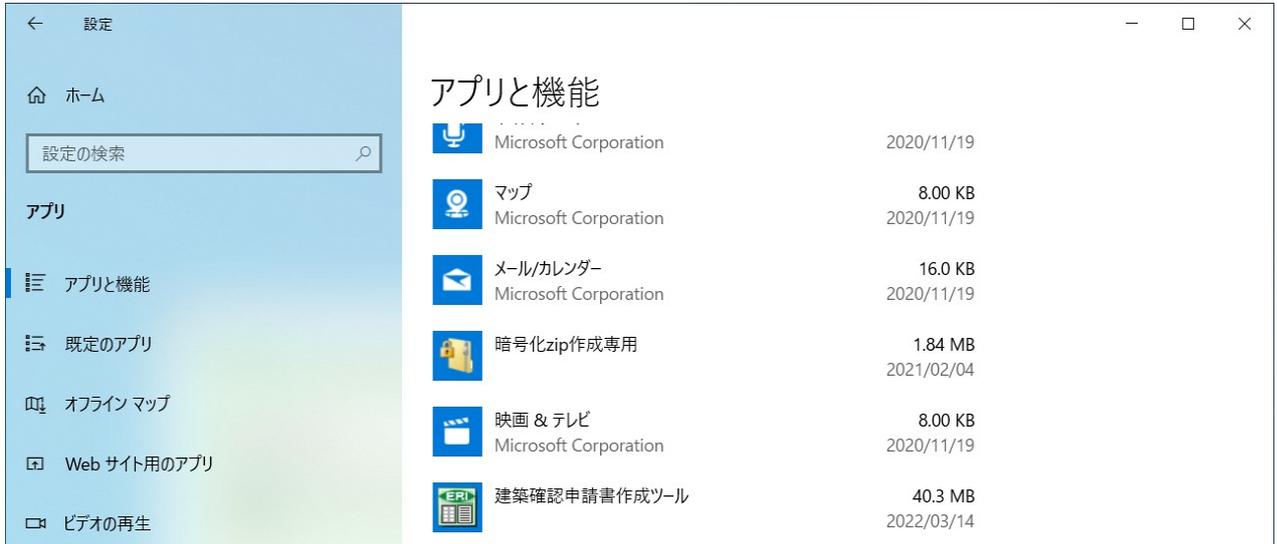
11. 上記画面まで表示されれば、正常にインストールは完了しました。

デスクトップ上の「日本ERI申請書作成ツール」というアイコンをクリックして、建築確認申請書作成ツールを起動して下さい。

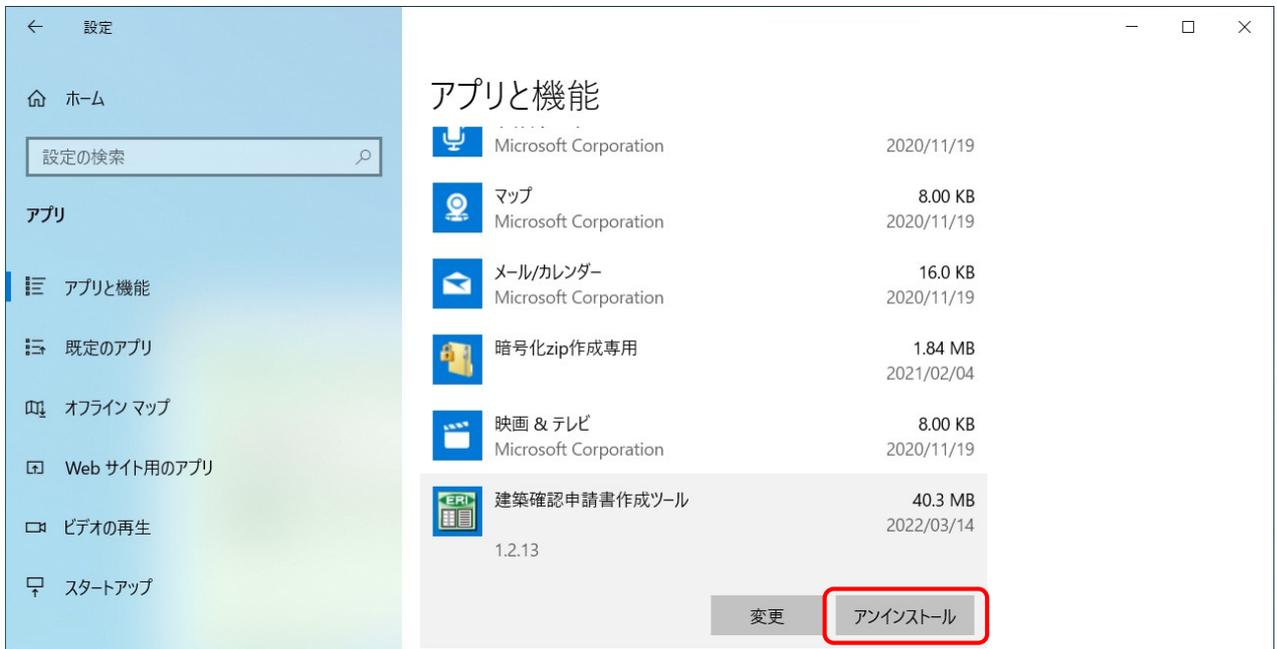


1.4. アンインストール

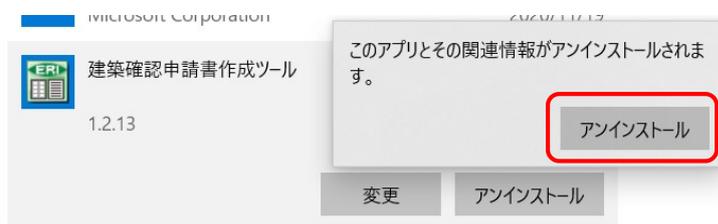
1. 設定の「アプリと機能」画面を表示します。



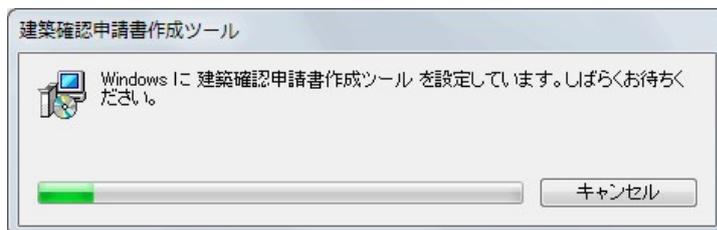
2. 「建築確認申請書作成ツール」を選択して「アンインストール」をクリックします。



3. 確認ダイアログが表示されるので、「アンインストール」をクリックします。



4. アンインストールが実行されます。



5. アンインストール完了後、「アプリと機能」画面を閉じます。



- ・ アンインストールしても、保存した申請ファイルは削除されません。
- ・ 建築確認申請書作成プログラムを再度インストールすることで、保存した申請ファイルを利用することができます。

建築確認申請書作成ツール
インストールマニュアル

2022年3月15日 Ver 1.7